

(別紙2)

(厚生労働省老人保健健康増進等事業)

「中山間地域等における多世代型、地域共生型の地域づくりと介護予防との関係性に係る調査研究事業」

地域づくりと魅力的な介護予防に関するセミナー ～中山間地域ならではの介護予防のあり方を探求する～ タイムスケジュール

日時:令和3年3月18日(木) 会場:オンライン開催(使用機材:「Zoom」)

時間・構成	内容
開会	
13:00- 13:10	○開会のあいさつ 主催者挨拶:全国国民健康保険診療施設協議会常務理事 三枝智宏 来賓挨拶:厚生労働省中国四国厚生局長 大鶴知之
講演・報告	
13:10- 13:40	「中山間地域等における介護予防の展開を考える ～事業成果より～」 中山間地域等における多世代型、地域共生型の地域づくりと介護予防との関係性に係る調査検討委員会委員長 尾島俊之(浜松医科大学健康社会医学講座教授)
休憩 13:40～13:45	
事例発表	
13:45- 15:50	「実践! 視点を変える・見方を変えることで新たな介護予防をつくり出す～地域資源を生かした地域づくりと介護予防の実践～」 ※各事例・指定発言:発表10分、質疑5分(計15分) ・事例1『個人の思いを尊重することから始める関係づくりの仕掛け』 岡山県倉敷市:小野芳明(倉敷市保健福祉局健康福祉部健康長寿課地域包括ケア推進室主幹) ・事例2『暮らしの場でつなぐ医療と健康づくり』 鳥取県日南町:岩井里美(日南町地域包括支援センター長) 田辺大起(日南町国民健康保険日南病院主任理学療法士) ・事例3『食から始める関係づくり』 広島県広島市:澤田佳子(広島市基町包括支援センター管理者) ・事例4『住民と地域事業者の課題共有からはじまる解決の実践』 山口県美祢市:谷山智栄(美祢市社会福祉協議会総合支援係生活支援コーディネーター) ・事例5『観光×地域資源で生み出す森林セラピーの可能性』 島根県飯南町:伊藤和栄(一般社団法人飯南町観光協会観光運営部門部門長) ・指定発言①『高齢者の地域づくりと農福連携の可能性』 濱田健司(一般社団法人日本農福連携協会顧問) ・指定発言②『よそ者・若者・馬鹿者でつくる地域福祉』 岡 勇樹(NPO法人Ubdobe代表理事) 質疑 司会:三木柚香(東京大学大学院教育学研究科/NPO 法人 Ubdobe)
休憩 15:50～15:55	
シンポジウム	
15:55- 16:55	「今ある地域の資源を活かす～市町村の次の一歩のために～」 発言者①:有田昭一郎(島根県中山間地域研究センター企画情報部地域研究科研究企画監) 発言者②:高原伸幸(社会福祉法人広島県社会福祉協議会地域福祉課地域共生社会推進担当) 発言者③:松本正俊(広島大学地域医療システム学講座教授) 発言者④:村中峯子(公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター参事) コーディネーター:尾島俊之(浜松医科大学健康社会医学講座教授)
講評・閉会	
16:55- 17:00	講評・閉会挨拶:全国国民健康保険診療施設協議会常務理事 三枝智宏 ※■アンケート記入のお願い

※総司会:伊藤 彰(国診協事務局長)

※プログラムは一部変更される場合があります。